

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	川上村児童生徒姿勢評価事業
事業主体 (連絡先)	川上村教育委員会 (0267-97-2600)
事業区分	(3) 教育、文化・スポーツの振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	522,620円 (うち支援金: 388,000円)

事業内容

○各学校での姿勢評価(測定)・指導
 普段の姿勢を写真に撮り、データを取り込み数値化した。それを基にして、一人ひとりストレッチのやり方や身体のつかい方等個別指導を行った。
 また、職員を対象とした講習会や保護者にもフィードバック等に参加していただき、児童生徒に関わる方々を巻き込んで、全員が姿勢に対する意識の向上を図った。
 ◇参加人数 測定: 小学生168名、中学生128名
 (川上村全児童・生徒数 児童170名、生徒128名)
 その他指導: 教職員49名(三校職員全員)
 保護者305名のうち希望者
 園児87名、保育士11名



【姿勢測定の様子】



【姿勢指導の様子】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

① 児童生徒の姿勢への意識向上
 ・姿勢指導・測定を受けて、意識して正しい姿勢をするようになった児童生徒の割合

実績	川上第一小学校	92% (77名/84名)
	川上第二小学校	78% (61名/78名)
	川上中学校	68% (79名/117名)

・課題を見つけることができた児童生徒の割合
 実績 川上第一小学校 94% (80名/84名)
 川上第二小学校 81% (63名/78名)
 川上中学校 84% (98名/117名)

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

来年度はさらに日常的にストレッチ等を取り入れ、学校主体で取り組める体制づくりを目指す。そのため、早い時期に職員講習を実施し、教職員の意識の向上を図る。
 また、28年度と29年度の測定結果を比較し、課題が改善されているか確認していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

① 児童生徒の姿勢への意識向上

※自己評価【 B 】

【理由】
 姿勢測定では姿勢を数値化することで課題が見えやすく、正しい姿勢になるよう意識する児童生徒が増加した。また、数値化したことにより、来年度の測定に向けさらに高得点を目指したいという目標ができ、来年度に繋がる取組みになった。